

中央図書館「新美南吉」関連事業計画（案）

市制60周年事業（平成24年度）

1 新美南吉作品の創作絵本全国公募

（仮称）安城版創作絵本公募審査委員会を設置して、作品を全国に募集・審査
関連事業として、創作絵本講座・絵本講演会などを開催予定

2 読書講演会「新美南吉顕彰講演会 南吉が愛した安城（仮題）」

講師 上田信道氏

（岡崎女子短期大学准教授、日本児童文学、児童文化研究家）

場所 中央図書館 視聴覚室

予算 概算85千円（講師謝礼、印刷製本費など）

3 南吉ゆかりの地 文学散歩

・ 安城コース、半田コース ガイド 南吉に親しむ会

予算 概算140千円（南吉に親しむ会謝礼、印刷製本費など、バス代無料）

4 「新美南吉ノートNo.1～16（図書館だよりNo.8～36）」大野秋紅・著

（昭和44年2月～47年2月／安城市立図書館・発行）の復刻再版（校訂・補注を加えて）

安城市立図書館が発行していた「図書館だより」の中で、16回にわたって大野秋紅氏が「新美南吉ノート」として執筆したもの。南吉の詩や俳句、教え子への聞き取りなど多岐にわたり、南吉顕彰のさきがけとなった大変貴重な資料。

予算 概算1,550千円

新美南吉生誕百周年事業（平成25年度）

1 ブックスタートの開始

公募で最優秀となった創作絵本作品を印刷製本し、通常の乳児向け絵本に加えた2冊で
ブックスタート事業の開始（対象は、平成25年4月2日以降に出生した市民とする予定）

2 コンサート「南吉が愛したクラシックと朗読・ヴァイオリン・ピアノのためのごんぎつね」

演者 ヴァイオリン 矢口十詩子（名古屋フィルハーモニー交響楽団員）、

ピアノ 石川ひとみ、朗読 今井登茂子（元TBSアナウンサー）

場所 文化センター マツバホール

予算 概算537千円（ホール使用料、出演者謝金、交通費、印刷製本費など）

3 演劇「花のき村と盗人たち」

演者 劇団名芸（平針小劇場をホームグラウンドにしたアマチュア劇団、団員37人）

場所 文化センター マツバホール

予算 概算767千円（ホール使用料、公演料、印刷製本費など）